

桐生商工会議所ニュース

桐生商工だより

2011

3

Vol.669



桐生を俯瞰する ⑪ ————— 菱町・黒川上流の岩尾根より

菱町の黒川上流一色地区、前仙人ヶ岳に続く岩尾根からの桐生の街。北方向から見る街の姿が新鮮である。中央を横切るのは渡良瀬川、二つの橋は左が中通り大橋、右が錦桜橋である。山神社から岩伝いの登路、岩稜には石灯籠を祀るかつての修験の山からの風景、市街地は遥かに遠く、かなたに広がる伊勢崎などの都市群は早春の柔らかな空気に包まれている。

The main article

● 会員感謝の集い報告

● 地域資源∞全国展開事業報告

● 会員事業所紹介

3月の無料相談会 開催のお知らせ

- 信用保証協会 金融・経営相談
3月8日(火) 午前9時30分～正午 当所2階 相談室
- 行政書士なんでも手続き相談
3月11日(金) 午後1時～午後4時 当所4階 404号室
- 特許発明相談
3月18日(金) 午後1時～午後4時 当所4階 404号室
- 法律相談
随時予約を受け付けます(連絡先: 桐生商工会議所 Tel.0277-45-1201)

Contents 2011.3

もくじ

- シリーズ 産業観光きりゅう紀行①
- 「工芸をテーマに複合施設として再生」INOJIN 工芸倶楽部(旧井甚織物工場)…………… 1
 - 桐生商工会議所創立70周年記念事業 会員感謝の集い「落語会」報告 …………… 2
 - 会員事業所アンケート調査結果 …………… 3
 - 平成22年度地域資源∞全国展開プロジェクト事業報告 …………… 4・5
「ものづくり作家と商業の融合 一店一作家(一工場)プロジェクト」
 - 全国商工会議所観光振興大会in青森 報告 …………… 6
 - インフォメーションコーナー …………… 7
 - 青年部/女性部/セミナー報告 …………… 8
 - 群馬県機械金属工業技術者表彰式 …………… 9
 - 管内景況調査結果(平成22年10月～12月期)…………… 10
 - 両毛5市ネットワークコーナー …………… 11
 - 会員事業所からの発信(藤岡商店/(資)丸田石材店)…………… 12

人 口 124,786人 (- 72)

世 帯 数 50,278世帯 (- 5)

商工業者数 6,249人

会 員 数 1,892人 (± 0)

人口、世帯数は1/31現在、事業所数は平成18年事業所統計より算出。会員数は2/1現在。

Picking up

ピックアップデータ

有効求人倍率(12月)

	前月比
◆ 桐 生	0.68 (+0.02)
◆ 群 馬 県	0.70 (+0.06)
◆ 全 国	0.57 (±0.00)

桐生公共職業安定所調べ

群馬県乗用車新車登録台数

	前年同期比
◆11月	3,920台 (-33.0%)
◆12月	3,589台 (-33.0%)
◆1月	3,720台 (-27.3%)

群馬県自動車販売店協会調べ

まごころ一番 桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

☎0277-55-0101
<http://www.kiriten.co.jp/>

NTT東日本

FLET'S光

約4世帯に1世帯は、
フレッツ光をご利用中です
さあ、あなたもはじめませんか!!

詳しくは 0120-116116 <http://www.ntt-east.co.jp/gunma/>

●営業時間 9:00～21:00 年中無休(年末年始除く)
*設備状況などによりご利用いただけない場合があります。

NTT東日本 群馬支店

桐生商工会議所3月のスケジュール	
1日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 移動相談所 (川内公民館)
2日(水)	確定申告受付指導 (ケービックホール) 関東商工会議所連合会 運営委員会 (東京都立川市) 3日迄
3日(木)	環境・生活部会議員会 (501会議室) 日本電信電話ユーザ協会講演会 (ケービックホール)
4日(金)	桐生地区勤労対策協議会 幹事会/懇親会
5日(土)	F T一店一作家(一工場)まちなか展覧会(ジョイタウン広場他) 6日迄
6日(日)	市制施行90周年・水道創設80周年記念イベント「クイズきりゅう」 [協賛] (新川公園)
7日(月)	県連合会 専務理事会議 (群馬県中小企業会館) 第51回桐生機械金属工業永年勤続優良社員表彰式 (ケービックホール)
8日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 信用保証協会 金融・経営相談会 (相談室) 工業部会 協議会 (桜の間)
9日(水)	桐生TPS (東京・北青山TEPIA) [協賛] 10日迄 建設部会 (501会議室) 女性会 コーラス (市民文化会館)
10日(木)	J I S 溶接技能者評価試験 (群馬産業技術センター) 商業部会 (501会議室) 総務委員会 (桜の間)
11日(金)	関東商工会議所女性会連合会 講演会 (東京商工会議所) 行政書士なんでも手続き相談会 (404号室) 第68回少年少女発明クラブ全国会議 (東京・発明会館)
12日(土)	佐藤良男副会頭 叙勲祝賀会
15日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 繊維部会 協議会 (501会議室) 青年部 30周年準備特別委員会 (502会議室)
16日(水)	日商 各種委員会 (東商ビル国際会議場)
17日(木)	日商 第602回常議員会/第221回議員総会/第113回通常会員総会 日本商工連盟 第39回理事会
18日(金)	県連合会 予算総会 (前橋) 発明相談会 (404号室) 両毛五市商工会議所協議会 第2回会頭会議 (足利商工会議所)
19日(土)	青年部 卒業ゴルフコンペ/懇親会
22日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 県連合会 商業・物流委員会/繊維等地場産業委員会 (群馬県中小企業会館)
23日(水)	第48回群馬県溶接技術コンクール (群馬産業技術センター) 県連合会 地域開発・建設委員会/労働委員会 (群馬県中小企業会館) 女性会 コーラス (市民文化会館) 経営安定セミナー (405号室)
24日(木)	桐生商工会議所 正副会頭会議 (会頭室) 桐生商工会議所 常議員会 (オピニオンホール) 桐生商工会議所 通常議員会/特別講演会 (ケービックホール)
28日(月)	県連合会 工業委員会/金融税務委員会 (群馬県中小企業会館)
29日(火)	会頭・幹部会議 (応接室)
30日(水)	県連合会 交通・観光委員会/総務委員会 (群馬県中小企業会館)

2月24日現在

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました。

(平成23年2月1日～2月24日現在) (順不同・敬称略)

部 会	事業所名	代 表 者	業 種	住 所
商業	(有)藤岡商店	藤 岡 晴 雄	菓子製造販売	広沢町
理財・厚生	(有)ふれあい苑	井 上 美 津 子	老人福祉事業	川内町
繊維	工房 風花	板 野 千 恵	絹製品・絹糸工房	琴平町

太田商工会議所/地域ジョブ・カードサポートセンターよりお知らせ

ジョブ・カード制度 をご利用ください!

人材確保・育成を目指す経営者の皆様へ

助成金を伴う訓練制度(厚生労働省/ジョブ・カード制度)の活用をご提案いたします!

詳しくは…

桐生商工会議所 又は 太田商工会議所
地域ジョブ・カードサポートセンター



TEL.0276-45-2121

ジョブ・カード事業HP

参考 <http://www.jc-center.jp/>

パソコンで楽々記帳!!

事務合理化、経営改善、何でもお気軽にご相談ください。
スタッフ一同皆様からのご連絡をお待ちしています。



有限会社 山上会計事務所
税理士 山上達也事務所
<http://yamakami.biz>

TEL:0277-46-1122 FAX:0277-22-0338
桐生市元宿町 9-26 e-mail:info@yamakami.biz

郷土銘酒

赤城山

近藤酒造株式会社

TEL 72-2221(代) FAX 73-1603

織物の産地として発展してきた桐生市には、ものづくりの伝統が息づいている。

繊維産業のみならず機械金属工業を中心とした製造業でも、類いない技術を有し、優れた製品やユニークな独自商品を開発、生産している事業所が数多く存在する。

そこからつくり出されたものに注目し、「ものづくりのまち相生」の魅力を再発見したい。

4 軸 織 機

(株)市川鉄工



高密度加工が可能！

(株)市川鉄工では、炭素繊維やアラミド繊維、ガラス繊維などの高強度繊維を高密度に加工する新型織機を開発した。平成21年度ものづくり中小企業製品開発補助事業に採択され事業に着手、昨年試作品を完成させた。

今回開発した織機は縦、横に加え斜め左右の4方向から織り込む独自の機構を採用し、どの方向の力にも耐えられる高密度の加工を可能にした。

炭素繊維の場合、1時間あたり幅1.5mで約4mの長さのシートを織り出すことができる。軽くて強度に優れるうえ、用途に応じた形に加工できるのが特徴。自動車や航空機、建築資材などをはじめ、あらゆる分野での産業用資材として需要拡大が期待できる。

製造元 株式会社市川鉄工

所在地 〒379-2312 みどり市笠懸町久宮364-1

電話 0277-77-1050 F A X 0277-77-1055



工芸をテーマに
複合施設として再生

INOJIN 工芸倶楽部

(旧井甚織物工場)

昭和44年に建てられたノコギリ屋根工場が再生され、4月から「INOJIN工芸倶楽部」としてオープンする。主宰するのは倶楽部代表の井上弘子さん、陶芸を中心に、染色・革工芸・日本刺繍・アクセサリーの工芸教室と企画展を行うギャラリー、それに付随する喫茶室、「和布 井甚」と名付けた呉服の店、これら四つのジャンルを擁した、工芸をテーマにした複合施設となる。

旧井甚織物は明治34年の創業、初代の井上甚太郎氏が黒縹子織物を織り出したのが始まり、その後、名古屋帯や袋帯を生産し、戦前は100人ほどの従業員を抱え活況を呈したという。現在のノコギリ屋根工場は昭和44年の建設で、桐生市内に残る工場では新しい部類である。昭和60年に操業を止め、倉庫などに使われていたが、今春から工芸工房として甦ることになった。

幼い時から「ものづくり」が好きで、陶芸、染織に長く携わってきた井上さん、「工芸は生活の中で使ってこそ生きるもの」という持論を実践できる場としたいという。80年を超える井甚織物の歴史、「その記憶を伝える展示もしていきたい」。先人の営みを大切に思い、自らの手で再生に取り組む井上さんの姿勢が快い。3月26日（土）27日（日）午後に教室見学会を実施する。



- 代表者／井上弘子氏
- 住所／桐生市境野町5-337-2
- 電話／0277-46-1251

桐生商工会議所創立70周年記念事業

会員感謝の集い「落語会」盛況に開催
空くじなし抽選会も好評

会員事業所から千二百人が参加

歌丸・正蔵師匠の落語を満喫

桐生商工会議所創立七十周年記念「会員感謝の集い」が二月十六日（水）午後六時三十分から桐生市市民文化会館で開催された。

桂歌丸師匠と林家正蔵師匠という落語会を代表する二人会だけあって、会員事業所か

ら千二百人近くの参加があり、会場の市民文化会館シルクホールはほぼ満席の盛況だった。当日は午後五時三十分の開場だったが、一時間以上前から会員の皆様が詰めかけた。

落語会は前座を林家まめ平さんが務め、その後、桂歌丸師

匠の古典落語（写真上）、休憩後に翁家勝丸さんの太神楽、林家正蔵師匠の新作落語という多彩なプログラムで、参加者は大喜びだった。

落語会の後は、「お楽しみ抽選会」。藤生五郎実行委員長の絶妙な司会で、会場が大



きく盛り上がる中、一等賞のインチ地デジ対応液晶テレビが桐生鍍金など三事業所に当たった。（写真中）

続く二等賞は家電製品十二点、三等賞は米五キログラム、空くじなしのA賞はジャガイモ二キログラム、B賞は洗剤セット、C賞が入浴剤セットと参加者全員に景品が配られ、大盛況の感謝の集いとなった。

日野茂会頭は「会員の皆様に楽しんでいただき、主催者側もこれほど嬉しいことはない。これからも、会員の方たちが参加できる場を増やしていきたい。会員との交流を深めていきたい。会議所創立七十周年事業も無事に各行事が終了し、皆様のご協力に心から感謝したい」と話していた。

会員事業所アンケート調査結果①

景気対策・産業活性化策求める

桐生商工会議所は昨年暮れに行った会員アンケートの結果をまとめた。これによると、商工会議所に取り組んでもらいたいことは、「景気対策・産業活性化対策推進」力を入れて欲しい経営支援活動は「資金調達支援」がそれぞれトップだった。今回と来月と二回にわたり調査結果を報告する。

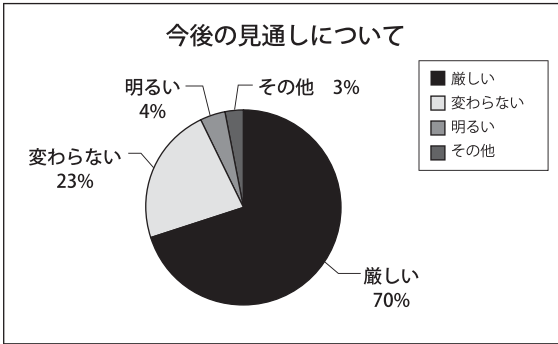
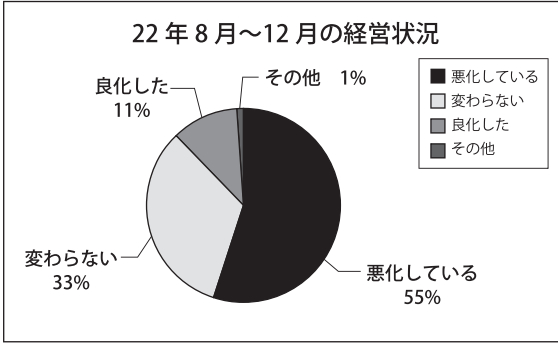
調査は昨年十二月、職員全員で会員事業所を訪問し、会員手帳を配布した際に調査を

依頼、回収したもの。二百四十一事業所から回収し、回収率は一三％だった。

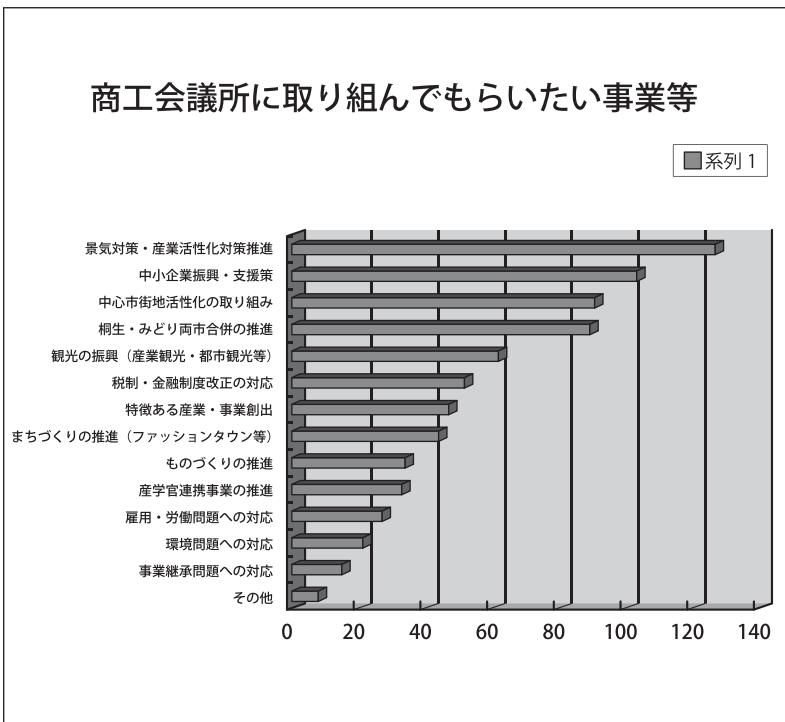
「今後の見通しについて」、問一は「平成二十二年八月から十二月までの経営状況の推移」、問二は「今後の見通しについて」、問三は「商工会議所に取り組んでもらいたいこと」、問四は「力を入れて欲しい経営支援活動」。

【経営状況と見通し】
まず、昨年八月から十二月

までの経営状況については、「悪化している」との答えが五五％を占めた。昨年同時期の調査では七三％が「悪化」と答えているので状況は上向していることが伺える。また、「変わらない」が二三％で昨年の一八％から十五ポイントアップ、「良好化した」も一一％で三ポイント増えている。



【会議所に取り組んでもらいたいこと】
会議所に取り組んでもらいたい事業などについて複数回答で答えてもらった結果は、①景気対策・産業活性化対策を求める声が127票でトップ、②中小企業振興・支援策が104票でこれに続いた。



厳しい経済環境が続く中で突破口を見出したいという会員事業所の姿が反映されている。次いで、③中心市街地活性化の取り組み（91）④桐生・みどり両市合併の推進（89）⑤観光の振興（62）と、当所を取り組むべき重点事業計画と重なる結果が出ており、より強力に推進していくことを商工会議所に望んでいる結果と受け止められる。

以下、⑥税制・金融制度改正への対応（52）⑦特徴ある産業・事業創出（47）⑧まちづくりの推進（44）と続き、これまでの順位は昨年の調査とまったく同じだった。続いて⑨ものづくりの推進（34）⑩産学官連携事業の推進（33）⑪雇用・労働問題への対応（27）⑫環境問題への対応（21）⑬事業承継問題への対応（15）。

東京ビッグサイトで成果発表

一店二作家(二工場)プロジェクト

桐生商工会議所(日野茂会頭)は、二月一日から四日まで東京ビッグサイトで開催された共同展示商談会「THE NIPPON 春2011」に出展し、平成二十二年地域資源∞(無量大)全国展開プロジェクトの採択を受けて取り組んできた「ものづくり作家と商業の融合一店二作家(二工場)プロジェクト」の成果を多くの来場者に紹介した。その様子を写真と記事で振り返る。

今回実施した主要事業の一つである「一店二作家(二工場)運動」に関わる作家と店舗との協働による地域オリジナル商品の開発では、作家(工場)と商店とが協働で「ものづくり」に取り組む「桐生でしか作れない、桐生でしか買えない」魅力ある地域オリジナル商品の数々を試作した。

モギカバン店は、防水加工を施した共立織物のゴブラン織りの生地を使い、上品な革を組み合わせ、メッセンジャーバッグ、トートバッグ等全七種類のオリジナルバッグを製品化した。事業者委員として本プロジェクトに参加した茂木理亨社長は、「ゴブランバッグというと年配向けのイメージが強いと思うが、今回は若者や男性にも喜んでもらえるものがあった」と満足そ

うに語った。今後は、ウェブサイトで受注生産していく予定だ。

また、桐生さくらや(金子由美彦社長)では、海外のドール素材を提供するミワ株式会社との協働により舞台衣装を製作した。経緯の糸や織りによって玉虫色の生地を生かし、優しい春めいたピンクに二重合わせの白生地に熱による収縮で表面を変化させた。プリントは手捺染にて行い、水玉柄にラメ・パウダーを電気植毛したオリジナル素材を使用した。デザイン企画は桐生さくらやの専属デザイナーで、過去に有名女優や個性派歌手の衣装も手掛け、今回も「立体感溢れる衣装」を作り上げた。

ビッグサイトでは、桐生出身のダンサー「ストロングマ

シン」が実際に着用してダンスパフォーマンスを行い、ブース前には多くの人だかりができた。

このほかにも、藤巻ネクターと協働で企画し、横振り刺繍家大澤紀代美氏が刺繍を施

した「オリジナル刺繍入り携帯端末ケース」や「numotech(ヌノテク)」というブランド名で桐生の織維会社三社との協働により「P&C」用収納ケースも開発した。



モギカバンと共立織物が協働開発したバッグ(写真右)
オリジナル刺繍入り携帯端末ケース(写真左上)
制作した舞台衣装でパフォーマンスするストロングマシン(写真左下)

新大型保障プラン

定期保険



普通傷害保険

アクサ生命

アクサダイレクト

アクサ生命保険株式会社 桐生営業所
〒376-0023 桐生市錦町3-1-25 桐生商工会議所会館3F

インターネットのことなら何でも

インターネット
接続サービス

ホスティング
サービス

セキュリティ
サービス

専用線接続
サービス

ホームページ
作成サービス



株式会社 サンフィールド・インターネット

群馬県桐生市広沢町3-4025 フリーダイヤル0120-55-0520
http://www.sunfield.ne.jp/ office8@sunfield.ne.jp

「一店一作家まちあるきマップ」 10万部作成し来桐呼びかけ



全作家の写真を並べたマップ（作家面）

新商品開発に並んで今回のプロジェクトの主要事業として位置づけた「桐生のものづくり作家と店舗を巡るマップ」の作成については、一店一作家（一工場）運動の母体であるファッショントウン桐生推進協議会内の委員会で行われていたマップ作成会議と連携し、作家、商店、プロジェクトの代表者が集まり制作に当たった。

一店一作家（一工場）運動は、特別展覧市の開催により、広く知られるようになったが、商店街と作家の組み合わせについては認知度が薄いのが現状であり、あらためて全作家・作品を紹介するとともに、店舗を分かりやすく巡れるマップを作成した。

表面には、市内の本町通りを中心とした地図に、一店一作家（一工場）運動に参加している全店舗を掲載した。また、桐生に来た観光客が実際にまちなかを歩くことを想定し、半日コース（A アクセサリー・小物B ファッションC 陶器・人形）と1日たっぷりコースを設定。「一店一作家」を感じながら「まちあるき」ができるものにした。

裏面には、同運動に参加し



多くの来場者で賑わった「feel NIPPON」（東京ビッグサイト）

共同展示商談会「feel NIPPON」は、地域資源∞全国展開プロジェクトに取り組んできた地域が共同で出展する展示商談会で、同プロジェクトで開発された各地の特産品や観光事業をPRし、事業

”フイールニッポン” 初出展!! 過去最高55商工会議所が出展

の認知度向上を図り、販路開拓を支援するために日本商工会議所が主催しているもの。今回は、過去最高の五十五商工会議所が出展し、当所は初出展となった。

ているものづくり作家（工場）の作品をカラー写真でデジタル的に掲載した。また、商店街のどの店舗で自分の作品が展示・販売されているかを番号で記し、表面のマップと連動させた。中央には一店一

作家のシンボルマークを配し、ポスターとしても活用できるデザインにした。

サイズは、A1版で 万部を作成。ビッグサイトで来場者に手配りしたほか、商工会議所などで配布した。

次回の金融・経営相談会（桐生会場）は3月8日（火）です

原則として毎月第2火曜日9：30～12：00桐生商工会議所にて無料で開催しています

協会スタッフが皆さまの様々なご相談に応じています。創業に関する相談にも乗らせていただきます。お気軽にご相談ください。

創業・経営・再生「三つの支援」で企業の明日を積極サポート!

群馬県信用保証協会

桐生支店 ☎0277-43-6211(代) 桐生連絡所 ☎0277-45-1201(代)
桐生市錦町3-1-25(桐生商工会議所会館内) 詳しくは<http://gunma-cgc.or.jp/>まで

経営に関するご相談は、群馬銀行へ!!

- 事業継承 ●M&A ●確定拠出年金 (401k) ●事業資金のご融資 ●社債発行支援
- シンジケートローン ●金銭債権信託 (売掛債権流動化サービス) ●株式公開支援
- ベンチャー支援 ●一括ファクタリングシステム ●ビジネスネットバンキング
- ビジネスマッチングサービス ●国際業務支援 ●産学官連携

くわしくは窓口までお気軽にお問い合わせください

あなたの夢、応援します。
群馬銀行
<http://www.gunmabank.co.jp/>

「旅と健康」テーマに観光の可能性探る

青森で全国観光振興大会

「旅と健康」ヘルシーな青森流のおもてなしをテーマに平成二十二年度全国商工会議所観光振興大会が青森市で二月三日から五日まで開催され、全国の商工会議所の役員・議員、観光関係者千二百人



が参加、当所からは日野茂会頭、塚越平人副会頭らが出席した。

同大会は、商工会議所関係者などに観光の重要性を認識してもらおうとともに、まちづくりと連動して観光振興を促進することを

を目的に平成十六年度から開催、「観光と地域づくり」「広域観光」など観光の様々な可能性が過去の大会で議論され、七回目を迎えた。大会は青森市文化会館で三日午後一時三十分から開会。オープニングでは三十人近い奏者

による津軽三味線で来場者を歓迎した。

日本商工会議所岡村正会頭は、新成長戦略のカギを握る観光の重要性を訴え、日本商工会議所としても、昨年、観光立「地域」と取り組みを促進する提言をまとめ、まちづくりと一体となった観光振興を進めていることを語った。

日本商工会議所観光専門委員会委員長の須田寛氏は、各地商工会議所の観光振興事業の取り組みについて、「①新しい観光（ニューツーリズム）エコ、ヘルス、産業、都市、街道観光など幅広く展開②着地型観光の推進（発地型目線の観光から、地元からの情報発信による観光・食の観光、B級グルメなど）が進んでおり、これらが各産業を結び付ける役割をしている」と指摘。これからの方向性は、①広域ネットワークの確立（行動半径の拡大、特色を生かした横連携）②地産地消（商業、農業、漁業の観光）③MICE

（会議などを活用したインバウンド観光）M（ミーティング）I（インセンティブ）C（コンベンション）E（イベント）にあると語った。

大会は北海道大学観光学高等研究センター長・石森秀三氏の基調講演などに続き、日本観光協会の丁野朗常務理事をコーディネーターにパネルディスカッションを実施。「旅と健康」新しい価値創造に向けてをテーマに、青森の豊かな自然や食文化などの地域資源を生かした観光開発の取り組みについて意見を交換した。

これら幅広い議論を踏まえ、商工会議所が率先して地域が持つ潜在的な価値を発掘し、あるいは高めて、全国各地で新たな観光プログラムの創造を図ろうという「青森アピール」を全員一致で採択した。

翌四日以降は、分科会と青森市のまち歩きや八甲田山でのスノーシュートレッキングなど青森の資源を生かしたエキスカーションが行われ、参加者は多彩なプログラムを通じた観光を満喫していた。

二十三年度の大会は今年十一月二十四日から北九州商工会議所と下関商工会議所で開催されることが決まった。

オフショナル ツアーに参加

観光振興大会のオフショナルツアー「下北半島本州最北端大間観光」は二月四、五の両日行われ、日野茂会頭と石原事務局長が参加した。

大間のマグロはマスコミでも度々取り上げられ、すっかり地域ブランドになっている。津軽海峡は太平洋と日本海の海流が交わり、豊かな漁場となっており、ここで獲れるマグロは日本一と言われており、マグロ漁にかける漁師の熱いドラマも加わり、全国的に話題となっている。

ツアーには全国から二十二人が参加。地元の女性によるガイド組織「おまエスコートクラブ」のメンバーが元氣よく案内し、大間の魅力を参加者に伝えていた。



なんでも鑑定団
出張!
なんでも鑑定団 in 桐生

あなたのとおきの「お宝」を鑑定してもらいませんか?

- 開催日** 6月19日(日)〔予定〕 **場所** 桐生市市民文化会館
- 時間** 開場/12:00 開演/13:00
- 応募方法** 申込書(市役所・市ホームページ等)の必要事項をご記入の上、鑑定品(自己所有)の写真を添付し、下記の受付まで郵送または持参。
- 応募締切** 3月31日(木)必着
- 選考方法** 番組担当スタッフが厳正に選考いたします。
※詳しくは、下記までお問い合わせください。
- 受付・お問い合わせ** 桐生市総合政策部企画課総合推進係
(TEL.0277-46-1111)

わがまち風景賞募集!

「わがまち風景賞」では桐生の個性あるまち風景を形成している建造物や空間等のうち、特に良質な風景を創出しているものを毎年表彰している。今年も案件の募集を開始した。

- ◆募集期間=平成23年4月15日(金)まで
- ◆推薦・応募については、所定の応募用紙によりファッションタウン桐生推進協議会事務局までFAXまたはメール。また、「有鄰館」「ゆい」に専用ポストを設置している。
- ◆応募・問合せ先=ファッションタウン桐生推進協議会事務局(桐生商工会議所総務課内)
TEL.0277-45-1201
FAX.0277-45-1206
Mail ft@kiryucci.or.jp
(件名を「わがまち風景賞」として下さい)



今年の「わがまち風景賞」募集チラシ▶

桐生市合同企業説明会 参加企業募集

平成24年3月
新規学卒者対象

地元出身の学生をはじめ優秀な学生を地元企業に迎えるために「企業と学生の出会いの場」である標記説明会を下記により開催いたします。
多くの参加企業を募集しております。

- 日時** 平成23年4月14日(木) 午後1時~午後4時
- 会場** 桐生市市民文化会館4F スカイホール
- 対象者** 平成24年3月卒業予定の大学生・短大生・専門学校生
- 参加費** 無料 **募集企業数** 25社(予定)
- 申込み締切** 平成23年3月15日(火)
- 学生への周知** 桐生市・県内及び関東・新潟・福島・長野・山梨の大学、短大、専門学校、群馬就職サポートプラザ、学生就職総合支援センター(東京都港区)開催案内送付、HPに掲載
- 主催** 桐生市・桐生商工会議所・桐生公共職業安定所・桐生地区勤労対策協議会・桐生市労働教育委員会・群馬県東部県民局東部行政事務所
- 申込み・問合せ先** 桐生商工会議所工業課
TEL.0277-45-1201 FAX.0277-45-1206

新入社員

電話対応セミナーのご案内

- 日時** 平成23年4月13日(水) 午後1時30分~午後4時30分
- 会場** 桐生商工会議所 6階 ケービックホール
桐生市錦町3-1-25 TEL.0277-45-1201
- 講師** ユーザー協会群馬支部契約講師/石坂綾子氏
電話応対技能検定(もしもし検定)指導者級資格保持者
- 内容** (1)ビジネスにおける接客対応の心得
(2)ビジネスにおける電話の役割
(3)現場の状況に即した適切な対応
- 募集人数** 60名(お申込み順にお受けしますので、60名になり次第、締め切らせていただきます。)
- 参加費** 無料 **申込締切** 3月31日(木)まで
- お申込み・お問い合わせ** (財)日本電信電話ユーザー協会桐生地区協会 事務局担当/増田
TEL.0276-22-1161 受付時間/平日午前9:00~午後5:00

平成23年度 国税専門官 募集

平成23年度国税専門官を右記の要綱で募集している。

- 受験資格
 - ①昭和57年4月2日~平成2年4月1日生まれの者
 - ②平成2年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1)大学を卒業した者及び平成24年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者
- 試験の程度=大学卒業程度
- 受験申込期間=4月1日(金)~4月14日(木)
※4月14日までの通信日付印有効
- 第1次試験日=6月12日(日)
- 問い合わせ先
関東信越国税局 人事第二課 試験係
Tel 048-600-3111 内線2095又は2097

県女性連

新年懇談会

群馬県商工会議所女性連合会（榎政江会長）は、二月四日（金）に太田商工会議所女性会主管の「新年懇談会」を開催し、県内の女性会会員百五十五名が参加、桐生からも十六名が参加した。

懇談会に先立ち記念講演会が行われ、群馬DC室長の向田忠正氏を講師に迎え、今年7月から9月に実施の「群馬ステイネーションキャンペーン」についてのお話をいただいた。群馬を目的地とした大規模な観光宣伝が実施されるが、特に観光客へのおもてなしの体制づくりについては「小さな心配りでも歓迎の気持ちで伝わる」として女性の活躍に期待された。

引き続き、懇談会で挨拶に立った榎会長は日頃の協力に感謝を述べ、会員の団結と女性会の更なる発展を誓った。太田女性会の吉川会長から歓迎の挨拶があり、来賓の大澤県知事は「北関東自動車道開通と群馬DCが飛躍のチャンス。積極型の予算で整備」とする一方、県内自殺者の増加に触れ「地域の繋がりや人づくりが大事児童相談所・女性

相談所を見直したい」と豊富を述べた。懇談会は余興を交え和やかに催され、会員相互の交流を深めた。

青年部とOB会

「異業種交流会」

当所青年部（福田雅之会長）と青年部OB会（増子相一代表幹事）では、二月十日（木）に海鮮ダイニング美喜仁館において「異業種勉強交流会」を開催した。

この勉強会は、各企業の業務体制や仕組み、取扱商品等を相互理解し、自企業の経営資質の向上を目的に、青年部経営企画委員会の主管で行われたもの。青年部二十四名、OB会十一名、合計三十五名が参加した。

勉強会では、持ち時間各三分で自企業のPRや、現在抱



県女連の新年懇談会（2月4日）

えている問題などについて発表。それに対し他のグループメンバーが質問を行い、最後に発表者に対してそれぞれの意見をメッセージシートに記入する「テーブルディスカッション」を実施した。

当所環境セミナー

燃料電池 学ぶ

桐生商工会議所と桐生地区産業環境保全連絡協議会では、二月十八日（金）「ケービックホール」に於いて「環境セミナー」を開催し、小川克雄会長はじめ六十名が参加した。

講師に、日産自動車(株)総合研究所EV研究所主任研究員、博士で機械部門の技術士である吉澤幸大氏を迎え、将来型燃料電池の開発に携わる立場から講演をいただいた。

燃料電池車（FCV）は、水素と空気中の酸素を用いて発電する仕組みの安全でクリーンなエネルギーで、現在は改良を重ね、航続距離五百キロメートル、チャージ時間は十分以下。バッテリーEV車に比べて、ガソリン車と同じ感覚までになっている。今後

更なる普及に向け、コスト面の課題と水素ステーション設置のインフラ整備など、実用性を高める研究を行っている。

講師は、当日市内の繊維会社等の視察を行っており、開発を共にするシーズ（技術の種類）を求めていると語った。

産業デザインシンポ

百六十人が参加

桐生商工会議所・県産業デザイン振興協議会は「桐生産業デザインシンポジウム」を当所会館ケービックホールで二月二十二日開催した。日本ものづくりのあり方が揺らんでいる昨今、桐生だからできる、桐生という地域性を活かしたものづくりをデザインというツールを使って検証していく目的で、参加者は管内の殆ど全業種の企業からと市内高校二年生の約百六十人が参加した。

シンポジウムの第一部は群馬大学社会情報学部寺石雅英教授により「曲がり角に先に見えてくるもの」桐生の未来は桐生が決める」をテーマに基調講演があり、「緩やかな下り坂を進んできた群馬経済は、大きな曲がり角に差し掛かっている。曲がり角の先に見えるのが、再び頂を目指す



デザインシンポジウム（2月22日）

上り坂なのか、それとも奈落の底へと続く崖っぷちなのかは、今後の地域振興戦略に大きく依存している。いかなる戦略を選択するにせよ、その成否のポイントとなるのは、地域間競争を優位に進めるための競争上の武器を確保することであり、さらに有効な戦略推進体制を構築することである」と力説した。

また第二部のパネルディスカッションは、「ものづくりの街・桐生の未来」と題し、武蔵野美大宮島慎吾教授の進行により、群馬大学宝田恭之教授並びに企業側から(株)トヨダプロダクツ山口正夫社長、丸中(株)篠田一社長、工業デザイナーのNPO法人リタウト清水朗理事長がパネラーになり、それぞれの立場から、ものづくりの街・桐生の方向性や未来像が語られた。第三部は、希望者によるデザイン無料相談会が開催された。

”桐生から4人“
機械金属工業
技術者表彰式

平成二十二年度の群馬県機械金属工業技術者表彰式が二月十五日、午後二時から群馬県庁昭和庁舎「正庁の間」で開かれ、桐生市から四人の技術者が表彰された。

生産技術の向上や特許、実用新案登録に功績のあった技術者などを表彰するもので、昭和二十七年から続けられ、群馬のものづくり技術者を顕彰してきた。今回は、群馬県全体で五十七人が表彰された。

大澤正明群馬県知事らから表彰状と記念品が授与された。

桐生地区の技術者は次のとおり(順不同・敬称略)。

▽木村正勝(株ミツバ)

▽三ツ橋隆史(小倉クラッチ(株))

▽大橋孝之(株山田製作所)▽田

村孝義(桐生工業(株))



機械金属工業技術者表彰式(2月15日)

移動相談所

5力所で開設

当所では確定申告受付開始に合わせ、桐生青色申告会と共催で移動相談所を開設した。税務・金融問題等で悩みを抱える小規模事業者の諸問題を解決するため地域に密着して相談を受けようとしているもの。

二月二十一日(月)に梅田公民館、二十二日(火)に相生公民館、二十四日(木)に境野公民館、二十八日(月)に桜木公民館、三月一日(火)に川内公民館で開設した。



移動相談所のようす(境野公民館)

提出はお早めに!
確定申告期限は
平成23年3月15日(火)まで

「金利低減措置」
取扱期限迫る

セーフティーネット貸付

日本政策金融公庫国民生活事業(旧「こくきん」)では、セーフティーネット貸付のこ

相談を承っております。金利低減措置の取扱期限の終わる、年度末に近づきますと窓口が混雑いたします。お早めにご相談ください。

①運転資金の利率が最大
〇・五%(年利)低減されます。
②設備資金の利率が融資後
二年間〇・五%(年利)低減
されます。

③「第三者保証人等を不要とする融資」の上乗せ利率が
〇・六五%から〇・三五%へ
〇・三%低減されます。
以上①②③の利率低減措置

トヨタに学ぶ「ものづくり講演会」

▼日時〓三月二十四日(木)
午後一時〜五時十五分

▼会場〓クアトロ・スタジアム
オーニ・マリエール太田(太田市西矢島町六〇一Ⅱ)〇二七
六―四五一三―一)

▼定員〓二百名(定員になり次第、締め切らせて頂きます)

▼テーマ〓「持続可能な社会への挑戦―これからの自動車を展望―(約百二十分)〓電気自動車、ハイブリッド車、燃料電池車の今後の動向〓▽講師〓元トヨタ自動車(株)EV開発部長(プリウスの初代開発部長)、前パナソニックEVエナジー(株)社長 藤井雄一氏

については、平成二十三年三月三十一日までとなっております。この機会にぜひ日本公庫へのお申込をご検討ください。ご完済までの固定金利です。(基準金利年二・二五%から利率が低減されます。返済期間により変わります。)

【お問い合わせ先】
日本政策金融公庫前橋支店
国民生活事業(前橋市本町一
一六一―一九Ⅱ)〇二七―二二三
―七三―一)

※金利は平成二十三年一月十八日現在のものです。

▼テーマ〓「トヨタの絶え間ない改善魂ある人づくり」(約百二十分)〓トヨタ生産方式における改善の心〓▽講師〓HY人財育成研究所所長 肌附安明氏(元トヨタ自動車(株)TQM推進部課長)

▼参加費〓無料

▼申し込み〓三月十六日(水)までにFAX(〇二七六一四五一〇八八)にてお申し込みください。

▼主催〓両毛地域産業イノベーション協議会(太田市浜町三―六太田商工会議所内)

▼お問合せ〓両毛地域産業イノベーション協議会(Ⅱ〇二七六一四五一二二二)

管内景況 調査結果

平成22年
10月
～
12月期

業況、採算D-Iともマイナス幅縮小

桐生商工会議所並びに桐生中小企業相談所が四半期毎に行っている「管内景況調査(平成22年10月～12月期)」の調査結果がまとまった。今回の調査では、対象企業396社のうち、181社から回答が寄せられた。

景況調査全体の動きは次のとおり。

【業況D-I】

今期の業況D-Iは、全体でマイナス43。前年同期(マイナス65)と比べると、22ポイントのプラスとなり、マイナス幅が縮小された。

業種別では、建設業がマイナス39、商業・サービス業がマイナス56、機械金属製造業がマイナス11、繊維製造業がマイナス50となっている。前年同期に比べ、建設業はプラス26ポイント、商業・サービス業はプラス15ポイント、機械金属製造業はプラス31ポイント、繊維製造業はプラス24ポイントとなった。

【採算D-I】

今期の採算D-Iは、全体でマイナス44。前年同期(マイナス67)と比べると、23ポイントのプラスとなり、マイナス幅が縮小された。

業種別では、建設業がマイナス33、商業・サービス業がマイナス53、機械金属製造業がマイナス22、繊維製造業がマイナス50となっている。前年同期に比べ、建設業はプラス47ポイント、商業・サービス業はプラス17ポイント、機械金属製造業はプラス36ポイント、繊維製造業はプラス15ポイントとなった。

【来期業況D-I】

来期の業況予測D-Iは、全体でマイナス43。前年同期(マイナス61)と比べると、18ポイントのプラスとなり、マイナス幅が縮小された。

業種別では、建設業がマイナス31、商業・サービス業がマイナス56、機械金属製造業がプラス6、繊維製造業がマイナス61となっている。前年同期に比べ、建設業はプラス

32ポイント、商業・サービス業はプラス14ポイント、機械金属製造業はプラス22ポイント、繊維製造業はプラス3ポイントとなる見通しである。

【経営上の問題点】

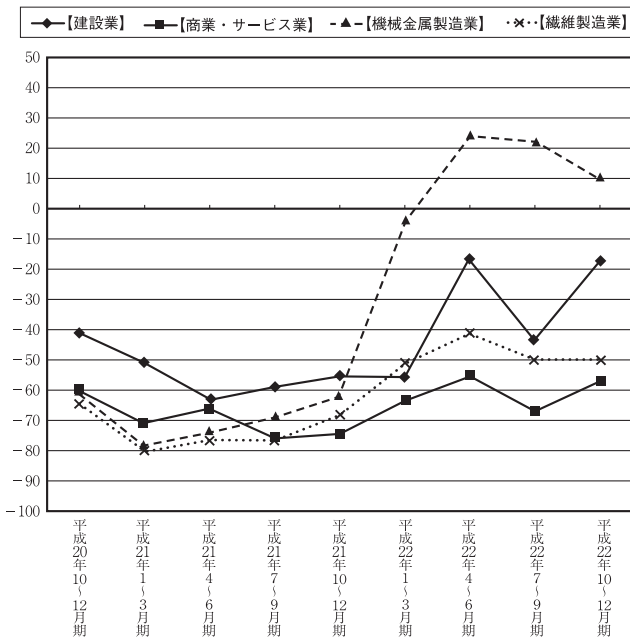
経営上の問題点としては、建設業では「請負単価の低下・上昇難」「民間需要の停滞」がともに22%、「官公需要の停滞」が18%、以下、商業・サービス業では「需要の停滞」が24%、「消費者ニーズの変化への対応」が13%、機械金属製造業では「製品単価の低下・上昇難」が26%、「需要の停滞」が21%、繊維製造業では「製品単価の低下・上昇難」が26%、「需要の停滞」が21%となっている。

※D-Iとは、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、このD-Iの変化を分析することにより経済動向の判断を行います。このD-Iは、好転企業の割合から悪化企業の割合を差し引き算出し、好転が悪化を上回る場合プラス(+)となり、逆に悪化が好転を上回る場合マイナス(-)となります。

D-Iについては数値の水準のみならず、数値の変化がどういう方向を向いているかが重要です。

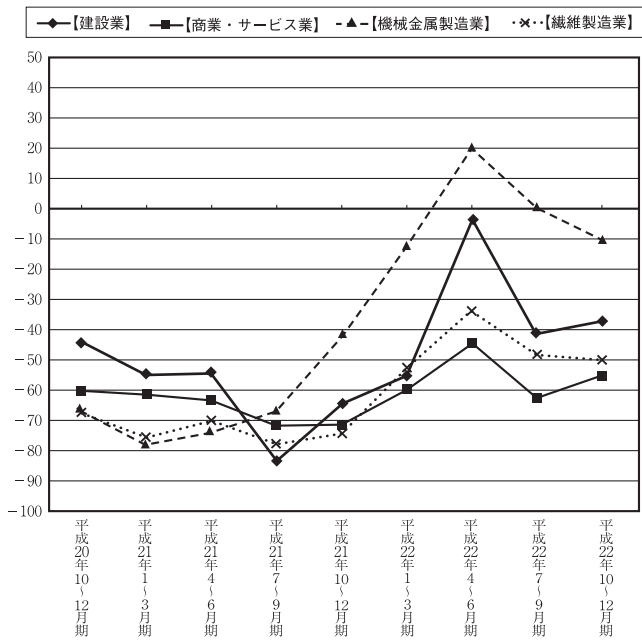
★売上額(完成工事額)の推移

[平成20年10～12月期]から[平成22年10～12月期]



★業況の推移

[平成20年10～12月期]から[平成22年10～12月期]



両毛市5区ネットワーキングコーナー

太田

春夏ニットの工場直販「太田ニットバザール」

太田ニット工業協同組合では、毎年恒例の「太田ニットバザール」を開催する。

太田のメリヤスはその歴史も古く、今日まで洗練された技術を生かした特徴ある製品は、太田の地場産品としても有名。

当日は、オシャレで着心地のよい春夏ニット製品を太田の有力メーカーが安価にて提供するもの。

また抽選により、素敵なニット製品をプレゼント。どうぞ、ご家族お揃いでお出かけ下さい。

◆期日：三月二十七日(日)
午前十時～午後三時三十分
◆会場：太田商工会議所三階中ホール

※お問合せは、太田ニット工業協同組合 電話〇二七六一四五一〇五〇五まで。



佐野

佐野スプリングフラワーフェスティバル 春の観光シーズン到来!

いよいよ佐野市春の観光シーズンが到来。日本有数の規模で佐野市の花「カタクリ」が群生する「万葉自然公園かたくりの里」をはじめ、春の花をテーマにしたスプリングフラワーフェスティバルが開催される。イベント内容は次のとおり。

《かたくりの花まつり 三月十一日～三月三十一日》
※開花状況によっては延長の場合あり

◆観光物産会館の臨時販売所
・期間：三月十一日(金)～三月三十一日(木) 予定

・場所：野外音楽堂
・内容：佐野市の特産品等の販売

◆みかも山ギャラリー・おもてなしイベント
・場所：管理センター・野外音楽堂

・内容：ケーナ演奏ライブ三月二十一日(祝)、安藤勇寿「少年の日」美術館特別展三月二十五日(金)～二十七日(日)

等

◆かたくりの里への無料シャトルバス運行

【佐野駅前⇄かたくりの里】

・期間：三月十九日(土)～三十一日(木) 毎日運行

【佐野新都市BT⇄かたくりの里】

・期間：三月十九日(土)～三十一日(木) 土日祝祭日運行

お問合せは佐野市観光課 (電話〇二八三二二七三〇一)まで。



館林

館林さくらまつり 開催! 三月二十五日(金)～四月十日(日)

館林市観光協会では、館林さくらまつりを三月二十五日(金)～四月十日(日)まで、

鶴生田川両岸(城町)、多々良保安林(高根町・松沼町)、近藤沼公園(下三林町)、つづじが岡パークイン(花山町)の四カ所で開催。

期間中は、毎年市内外から約十三万人の観客者が訪れる。

鶴生田川両岸には七百個のボンボリが飾られるほか、多々良保安林には三八〇個、近藤沼公園には三百個が飾られ、午後十時まで点灯し、まつりを盛り上げる。

また、三月二十六日(土)には市役所東広場において山形の芋煮会と山形・館林の特産物の即売など、期間中多数のイベントも行なわれる予定です。ぜひご家族でお出かけ下さい。

※詳細は、電話〇二七六一四二一四一一(館林市役所花のまち観光課)までお問い合わせ下さい。



足利

両毛六市の農業産出額も掲載 両毛広域圏経済概況NO.20発行

足利商工会議所では、情報基盤の拡充を目的に両毛エリアの各種データをまとめた「両毛広域圏経済概況」を発行した。

内容は、両毛六市(足利、佐野、館林、太田、桐生、伊勢崎)の概況に加え、各市の統計数字や足利市の概要及び観光、全国47都道府県を対象とした両毛広域圏の各種ランキングを紹介したほか、今回は両毛六市の農業産出額も掲載しビジネスシーンでの活用にも対応できる内容とした。

頒布価格は、一部六五〇円(税込)。足利商工会議所本部事務所及び北サテライトで販売中。

問合せは、足利商工会議所 経営支援一課(TEL〇二八四一三一三五四)まで。



創業
明治二十六年

(資)丸田石材店

錦町雷電神社のとなり、合資会社丸田石材店は、明治二十六年創業、市内有数の老舗石材店である。
同店では墓石をメインに取り扱い、墓地の基礎工事から設

会員事業所 注目!!
エー!!からの発信
会員情報を無料で掲載します!
希望会員は☎45-1201まで

(有)藤岡商店は草木湖ドライブインにて、和菓子販売する土産店であったが、平成二十年に広沢町に直営店「かねこや」をオープン。現在は、かねこやを拠点に、精力的に

厳選の
国産素材を

藤岡商店

置後のメンテナンスまで一貫して行う。設置から長時間が経過し風雨による汚れや傷みが生じた墓石でも、職人の手により美しく蘇らせる。また、県内でも珍しい「防草シート」など、新しい技術も積極的に採用している。技術が進歩する一方で、石に文字を刻む際には、長年培われた技術で職人が手作業で行っている。
老舗の四代目として店を受け継ぐ丸田俊行さんは、幼い各地の物産展や百貨店に出品している。
藤岡商店の一番人気、よもぎまんじゅうは徹底して素材にこだわり、全国推奨観光土産品審査会入賞など、高い評価を得ている。よもぎは、地元で手摘みされた新芽を使用し、香りをより豊かにしている。小豆は北海道産の高級小豆を使用し、品の良い甘さがよもぎの風味と混ざり合い絶品である。他にも栗さん

頃から家業を継ぐことを義務付けられていたが、家業から離れサラリーマン等を経験した時期もあったという。しかし、家業の外で世の中のことを勉強できたことは、事業主となった今も活かされており、貴重な経験になった。現在では「品質・技術には絶対の自信があり、手抜きをすれば息子の世代に返ってくる」と老舗を受け継ぐ責任感も強い。
今後は、墓石以外にも庭ものや外構工事にも力を入れる方針で、昨年は広沢展示場をオープンし、より多くの方が商品を直接目できる様、サー

とんまんじゅうや、きなこ草もちなど、いずれも天然素材、添加剤無しで安心の味を楽しめる。

代表の藤岡晴雄さん夫妻は脱サラし、一から和菓子作りを始めた。すべて独学で十年以上の試行錯誤を重ねた結果、納得できる材料・製法に辿り着いたと言う。現在は県外にいた息子夫婦とお孫さんも加わり、一家五人で店を切り盛りしている。息子さんのアイデアでインターネットでの通信販売も開始し、全国発送にも対応する。
これまでドライブインでは、

ビスの向上にも努めている。俊行さんの息子さんも五代目として修業中であり、創業以来百年以上、丸田石材店の長い歴史、技術は今後も脈脈と受け継がれていく。

▽住所 桐生市錦町一三―四
▽電話 〇二七七―四五一二五二九
▽HP = <http://www.narutasekizaiten.com/>

休憩のお客さんが多く来店してくれたが、現在の店舗では新たな販路拡張を課題としている。しかし、孫と一緒に食べられる、りんごまんじゅうなど、家族をテーマにした新商品も開発中で、今後も優しい味の商品に期待できる。広沢の隠れた名店に足を運びたい。

▽住所 桐生市広沢町三―三五五四
▽電話 〇二七七―五四一〇四四〇
▽HP = <http://yomoginanjijp/>



家族の温かさが味にも溢れている



老舗の四代目として店を受け継ぐ丸田俊行さん